

整理番号	21-A021
研究課題名	院内がん登録を利用した新型コロナウイルス感染のがん診療への影響の検討
研究の対象	対象： 栃木県がん診療連携協議会に加盟する医療機関のがん登録（匿名）データ（2020年及び2019年診断症例）。
本研究の目的、方法	目的：新型コロナウイルス感染拡大が、がん診療へ与える影響を、栃木県内のがん診療を担う医療機関を対象に、院内がん登録のデータを用いて部位別、月別、病期（進展度）別、初回治療別に登録診断症例数及び前年比を求め、それらの変化と栃木県の感染陽性者数の推移を比較検討します。 方法：栃木県がん診療連携協議会に加盟する医療機関のがん登録データとし、2019年診断症例および2020年診断症例とします。また、項目はすべての医療機関が保持する共通項目とします。なお、個人情報情報を削除し、匿名データ、集計データとして解析します。
使用する診療情報/検査試料の種類	部位は26部位、年齢階級別（0～14歳、15～39歳、40～64歳、65～74歳、75～84歳、85歳以上）、性別、診断月別で比較。がん検診の影響観察のために、胃、肺、大腸、乳房、子宮（頸部）、前立腺については発見経緯（検診発見か否か）別に比較。病期については栃木県がん診療連携協議会のすべての加盟施設が共通で保持する項目として進展度別（上皮内・限局・領域・遠隔転移）に比較。
他の研究機関への提供の有無	多施設共同ですが、他の医療機関に研究で用いた情報を提供することはありません。
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当センター内での責任者）	栃木県立がんセンター 副病院長 藤田 伸 〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南4-9-13 TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
備考	

\* この用紙は、包括同意で研究を行う際に IRB 申請時に研究申請書等と共に提出し、IRB 承認を得る。

\* 初回 IRB 申請時から情報が更新になった場合は、研究者の責任においてこの用紙も変更し、IRB 申請を行う。

\* 研究終了後 5 年間はホームページ上に掲載する。